

第2回 理事選考委員会議事録

出席者 丸山理事長 佐藤総務本部長
鈴木理事 新海理事 山本理事 手塚教育本部長
欠席者 吉沢理事 梶原理事 小佐野理事

令和2年10月4日 午後6時30 小瀬武道館 第二会議室

丸山委員長のあいさつがなされました。

その中で、新型コロナの影響を受け、今のところ秋の総会も事業変更などある場合については書面総会の予定であり、準指導員検定問題に端を発した、ことを明確して、皆さんの意見を聞きながら来年3月までに決定したいと思います。

次回にそれぞれ書面回答があった方から、直接意見をお聞きしたいと思います。

議事は委員長である丸山理事長が議長として進行しました。

丸山

聞く会とヒヤリングを行う予定でしたが、新型コロナの影響で、別添の資料にありますように意見が提出されています。

都合をつけて、それぞれの方から意見を聞くように、手元の資料に提出いただいた理事選考委員会に係る意見等があります。

実際の運営について考えているのかは不明ですが、皆さんの意見を聞きながら選考していきたいと思います。本来は、新型コロナがなければ、選考が終了しているわけですが、現体制のまま1年間猶予いただき、来年4月または5月末までに理事会に報告していきたいと思います。

スキーシーズンをまたぎながらの選考をお願いします。

今のところ、どれくらい回数を行うかは、決定していませんがよその県の例では、理事会、評議委員会があり総会はないところがほとんどです。

山梨県では、理事会で案を出して総会で決定しています。山梨県の場合は、理事の責任はとて重く、NPO法人であるので、その法人が仮に破綻した場合は、その責を覆い、他のNPO法人の役員にはなれません、一般の会では理事の数は多くても構いませんが、NPOでは少ないほうが良いとされています。

NPOの場合解散、精算の際には大変だと思います。流れの中で継続していくためには、15名以上25名以内という理事の人数はありますが、各クラブの意見、本部の意見を取

り入れると、ある程度の人員は必要となります。

15名にすると定款は変更しなくてもよいので、15名程度を目標に考えています。

新海

過去はどのように選考していましたか？私たちはどのような立場でいたらいいのですか？オブザーバー的な立場でよいのですか？枠を作って明確化していったほうがよいと思います。最低限のものだけ決めていけばどうでしょうか？

丸山

議事録作成し、会議内容をオープンにしていきたいと思います。まだ作り方は、白紙状態です。組織の運営を確実にして透明性をもって決定していきたいと思います。

清里の吉沢さんからはブロック案がでています。

新海

どんな方法が出ていますか？

丸山

基本的な案には、県内を富士、国中、峡北エリアに分けて、バランス考慮しながら案ができればいいかと思います。

ヒヤリングをして、各クラブからご意見を聞けばいいと思いますが、実際の実務で機能するかは問題だと思います。

3つのスキー場は絶対に入るのは条件ですが、15名にはこだわりませんが今より人員は少なくなるように、しなければ意味はありません。ただ、責任者がいなければ運営はできません、どんな意見でも結構ですので、皆さん意見がありましたらお願いします。

中村

各クラブ1名出して意見となると総会になってしまいます。理事会はブロック制に賛同します。

山本

責任をもって動いてくれる人でないと困ります。NPO理事については、破産などの場合返済義務が発生しかなり、実際怖い部分もあります。

理事が責任をとることもあり得ますので慎重にならざるを得ません、私は、一生懸命やっている人にやってもらいたい。特に事務局については大変だと思います。

丸山

事務局を理事長が責任で見つけるのは大変です。スキー連盟で事務局員を雇えばいいのですが、この頃はS A Jなど書面などや、メールなど大量にあり、とても手数がかかる作業多く発生しています。その他に、県連の総務、競技、教育関係や、S A J、甲信越などの文章だけでも非常に多く、特にエントリーミスなどあった場合には煩雑を極めます。それなりの体制ができないと、継続できなくなってしまう。理事の責任もあり、まったく新しくしてしまうことは不可能かと思います。

鈴木

あの騒ぎをした割には、意見が少ない気がします。ちゃんとした決め事をしていかないと、理事会にかけて総会で決定するだけのことですが

丸山

連盟は運営をしていかなければなりません。文句を言うだけで、運営や行事に出てこない方々が多いと思います。

中村

秋の総会は開催するのですか？

丸山

今までは慣例で、春秋二回開催していましたが、約款では総会は年1回とあります。コロナ感染防止も踏まえて、事業計画が決定した時点で、ホームページに掲載していくつもりです。

山本

提出された意見については、どんな風に聞き取りをおこないますか？

丸山

次回に意見を聞くようにしたいと思います。来ない人については参考にしません。今月末に開催でいかがでしょうか？10月31日か11月1日は？時間は6時くらいでどうでしょうか？

事務局天野

10月31日6時から、この場所が取れました。

丸山

選考会通知を出してください。前回同様に意見を出してくれた方にもお願いします。

以前他の団体の事務局は、学校関係の若い先生がやっていたケースが多かった、ただ今のご時世は大変だと思います。基礎関係でも●●君がやってくれました。無理しすぎると長続きできません。どうにか回っているうちはよいのですが、クラブ内でも、クラブ員の減少に伴って、年々高齢化していき引継ぎが大変な状況です。

鈴木

次回は、理事候補を決めればいいのですか？私はブロック案に賛成です。

理事は本来、対外的なものや実務的な権限を与えないとスムーズな運営ができなと思います。

丸山

コンプライアンス委員会を理事会の中に設けて、いろいろ協議する場も設けてあります。

新海

個人の方々も必要性を感じていただかないと、20年前と変わっていません、

丸山

今まで大きく変わっていきませんでした。それに対する反対意見もありませんでした。ほとんどの方が理事とは関係ないと言う意見が多かったのも事実です。

今後、会長からの意向もあるので、さらに協議し整理して決定したいと思いますので、次回10月31日の第3回選考委員会出席参加とご協力をお願いします。

佐藤総務本部長

その他の意見があるか諮りましたが、意見も出ないため、次回の会議予告を行い、閉会を宣言し終了しました。